

I グループの動詞



マス形から辞書形の作り方

“ます”の前の母音が[i]から[u]に変わります。  
 例) 歌います→うたう、飲みます→のむ、急ぎます→いそぐ



マス形からテ形の作り方

“ます”の前の音が「っ」「ん」「い」に変わることがあります。  
 ・「～ち・～り・～い」ます + 「て」→「～って」 例) 歌います→うたって  
 ・「～み・～び」ます + 「て」→「～んで」 例) 飲みます→のんで  
 ・「～き・～ぎ」ます + 「て」→「～いて・～いで」 例) 急ぎます→いそいで  
 例外) 行きます→いって  
 ♪ “ます”の前が「し」のときは音が変わりません。 例) 話します→はなて

🎧 🎵 Song Video 「踊ってサンバ」で歌って覚えましょう。



マス形からナイ形の作り方

“ます”の前の母音が[i]から[a]に変わります (下線がナイ形です)。  
 例) 歌います→うたわない、飲みます→のまない、急ぎます→いそがない

★ I グループの動詞について、マス形から、辞書形・テ形・ナイ形・「ナイ形+ないで」  
 ください<sup>注1</sup>と続けて練習しましょう。

♪動詞の活用形はアクセントに規則性があります。



アクセントの法則5

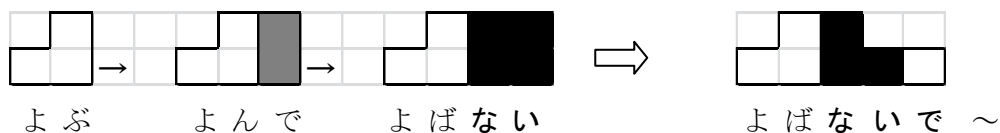
辞書形が【b】型のとき、活用形も“下がり目”がない【b】型が多いです。

(1) “～しないこと”を人にお願いとすときの言い方。家族や親しい人には「～ないで」とも言います (例：  
 もう泣かないで。こっちを見ないで!))。

# にほんご発音ラボ

しかし、「～ないでください」の文型では「～な<sup>ぶんけい</sup>いで」と下降<sup>かこう</sup>します。

例) 呼ぶ【b】



例) 遊ぶ【b】

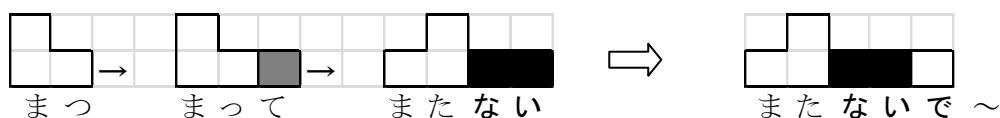


## アクセントの法則6

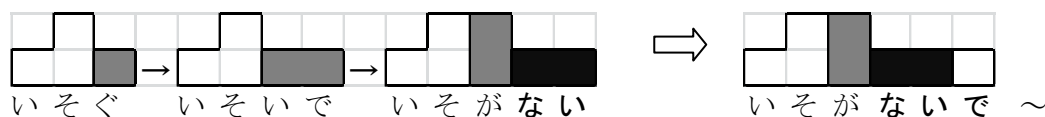
辞書形が【a】・【c】型<sup>ほうそく</sup>のとき、活用形も“下がり目”<sup>じしょけい</sup>があります。

「～ないでください」の文型もナイ形と同じ“下がり目”<sup>ぶんけい</sup>です。「ない」「ないで」は全部低<sup>おな</sup>くなります。

例) 待つ【a】



例) 急ぐ【c】



## 確かめましょう

- ①～⑩の辞書形のアクセントは何型<sup>なにがた</sup>ですか。
- 「～ないでください」の文に換え<sup>ぶん</sup>ましょう。「～な<sup>か</sup>いで」と「～<sup>さ</sup>ないで」、「下がり目<sup>め</sup>」はどちらですか。

- ① 歌う      ② 飲む      ③ 行く      ④ 話す      ⑤ 遊ぶ  
 ⑥ 待つ      ⑦ 急ぐ      ⑧ 呼ぶ      ⑨ 歩く      ⑩ 踊る

確かめましょうの答え：1. ①【b】②【a】③【b】④【c】⑤【b】⑥【a】⑦【c】⑧【b】⑨【c】⑩【b】

2. 「～な<sup>じしょけい</sup>いで」は辞書形が【b】型<sup>がた</sup>の①③⑤⑧⑩、「～<sup>がた</sup>ないで」は【a】・【c】型②④⑥⑦⑨